

埼玉政連



ご挨拶

埼玉県宅建政治連盟

会長 内田 茂



会員の皆さまにおかれましては本会の活動並びに運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

統一地方選挙では選挙応援において格別なご尽力をいただき誠に有難うございました。おかげさまで埼玉政連が推薦した本会の活動趣旨に賛同いただける多数の候補者が当選いたしました。8月には埼玉県知事選挙が控えておりますが、埼玉県政との関係性を更に発展させる機会でもありますので皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ところで、皆さまは「翔んで埼玉」の続編が公開されることをご存知でしょうか。埼玉を自虐的な笑いと誇張した表現でPRしている、あのとんでもない映画です。劇中では「何もないけどいい所」と言う場面がございましたが、私には「何もない」訳では無く、「気付いていない」、或いは「知れ渡っていない」のでは無いかという思いがあります。私たち宅建業者は単に不動産を売るだけでなく、地域の住み心地や郷土愛も併せて届けるセールスマンであり、地域の魅力を伝える広報部長でもございます。

「何もないけどいい所」で関心を集めた今こそ、実は「こういった素晴らしさがある」と思いがけないギャップを示すことで、埼玉を移住促進における成功モデルにできないか、更には会員の皆さまが空き家解消や地域活性化に取り組みやすい環境整備を念頭に政策要望の展開を考えております。

埼玉には都市機能の充実と都心への良好なアクセスから「住みたい街ランキング」で急上昇する大宮・浦和を始め、ゆったりと落ち着いた環境で子育てができる街、「農ある暮らし」やアウトドアが楽しめる地域など、魅力的な居住環境がたくさんあります。

このような魅力ある居住環境と深刻化する「空き家・空き地」のマッチングこそが地域密着で業務を行う中小宅建業者が、資金力のある大手企業やデベロッパーに対して優位性を発揮できる分野です。

皆さまには「空き家問題」について大きな期待が寄せられておりますが、調査権限が無く政策的支援も乏しいことにより大変なご苦労をされていることと拝察いたします。

皆さまが地域への社会貢献意識や空き家所有者への誠意によって丁寧なご対応と創意工夫を駆使して精一杯ご対応をされておられることは私も宅建協会の空き家事業に参加する中でよくよく存じ上げており、ビジネスとして成立しなければ持続的に取り組むことが難しいことも強く感じております。

先ほど「空家対策特別措置法」が改正されましたが、埼玉政連では皆さまが明るく笑顔で空き家業務や地域活性化に取り組めるよう運用面や行政との連携において宅建業者の視点を示し要望活動を実施して参ります。

新型コロナは今年の5月から感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられました。私も要望活動において熱意が伝わるようマスクを外し、距離を詰め相手方の表情を見ながら、そして時に笑い話も交えて実施して参りたいと思っておりますので、埼玉政連活動に皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆さまのご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和5年 統一地方選挙結果

令和5年 統一地方選挙では、会員の皆さまに格別なご尽力を賜り誠に有難うございます。

おかげさまで自民党は埼玉県議において平成31年度よりも当選者が5名も増え、埼玉県議会で安定多数を維持できました。埼玉政連推薦候補者も善戦いたしまして4年前の統一地方選挙と比較して推薦者数に対する当選者数を大きく伸ばすことができました。埼玉政連推薦候補者の選挙結果における数値は以下のとおりです。

統一地方選挙 総数	県議会議員	市長・町長	市議会議員	町議会議員
推薦者 86名	推薦者 64名	推薦者 4名	推薦者 17名	推薦者 1名
当選者 75名	当選者 56名	当選者 2名	当選者 16名	当選者 1名
落選者 11名	落選者 8名	落選者 2名	落選者 1名	落選者 0名

第53回年次大会開催報告

令和5年度活動方針が承認されました。

5月30日(火)午後1時30分より、埼玉県宅建会館3F研修ホールにて代議員115名(当日出席者27名、委任状提出者88名)による第53回年次大会を開催致しました。



会務の要諦について語る内田会長

議事では、審議事項4点が提案され、全議案とも可決承認されました。

内田会長はあいさつの中で統一地方選挙における会員や各役員の尽力に謝意を述べ、選挙応援等を通じて更に強固になった政治との信頼関係を基に、業界の権益擁護と要望実現に向けて取り組んで行くことを伝えました。



決算と予算案を解説する山本総務財務副委員長

そして、審議過程では木村幹事長より令和4年度事業における注力活動の成果や実績を説明したうえで令和5年活動方針のポイントを解説致しました。

また、山本総務財務副委員長からは決算の要点や予算における各予算額の内訳等を説明し、予算案をご理解いただきました。

埼政連では政策要望を会員ニーズや社会情勢と照らし合わせながら政治に働きかけております。そういったものの中には「銀行の不動産仲介業参入および保有不動産の賃貸自由化の阻止」、「宅建試験事務受託」、「空き家問題における宅建業者への政策支援」など数年来に渡り取り組んでいるものもごございますが、それぞれが一定の

成果のうえで更なる深化を目指す段階に達しております。

今回の年次大会では内田会長を首班とする執行部が埼政連会務を総点検し、効果的な実施手法を探った結果を基に設定した活動方針について審議しましたが、会員の声に耳を傾け、社会課題の解決に向けた要望実現のため政治と対話していく会の方向性が改めて確認されました。



司会：栗原副幹事長



議長：奥富副会長



挙手多数により可決承認されました



事業活動と計画案について提案説明をする木村幹事長

埼玉県宅建政治連盟 議題

<審議事項>

- 第1号議案 令和4年度活動報告書承認に関する件
- 第2号議案 令和4年度収支決算書承認に関する件
監査報告
- 第3号議案 令和5年度活動方針大綱(案)承認に関する件
- 第4号議案 令和5年度収支予算書(案)承認に関する件

令和4年度収支決算 (単位：円)

科目	決算額
1. 事業活動収入	
入会金収入	7,400,000
会費収入	20,367,900
寄付金収入	2,232,086
雑収入	384,164
事業活動収入計	30,384,150
2. 事業活動支出	
組織活動費支出	17,098,029
選挙関係費支出	3,054,602
寄付・交付金支出	7,382,250
調査研究費支出	1,383,366
その他事業費支出	2,404,958
事業費支出計	31,323,205
事業活動収支差額	△ 939,055
3. 予備費	
予備費	0
当期収支差額	△ 939,055
前期繰越収支差額	35,947,792
次期繰越収支差額	35,008,737